

新中学校ニュースレター

～ともに飯山らしい魅力ある中学校づくりを目指して～

問合せ先 事務局

飯山市教育委員会 子ども課 学校教育係

TEL : 0269-62-3111(361・362)

E-mail: kodomo@city.iijama.nagano.jp

平成22年4月の新しい中学校2校のスタートに向け、飯山市中学校統合推進委員会では、現在、平成20年3月に策定されました「中学校統合計画」に基づき、3部会を立ち上げ、新中学校がスムーズに開校できるよう、検討・協議が始まりました。

新中学校の開校に関わる推進委員会や検討部会での進捗状況等について、小中学校のご家庭を中心に、定期的ニュースとしてお知らせをしていきますのでご覧ください。

今回は、各部会における進捗状況や検討結果についてお知らせいたします。



校名2候補に選ばられる！【校名等検討部会】

校名等検討部会では、前号でもお知らせしましたが、新中学校の校名について、一般公募を行った後、部会にて4つの候補に絞り、更に小中学校児童・生徒、ご家庭を対象にアンケートを実施しました。

アンケートをもとに検討した結果、2つの校名候補を選定しました。今後、市民の皆さんにも周知を図りながら、中学校統合推進委員会にて、校名候補の決定をする予定です。詳細については次のとおりです。

「校名選定経過」

5/16～6/20まで、校名募集を市内全戸及び市内小中学校へチラシを配布。さらに、ホームページにより応募を行いました。

一般応募は630名程の方々からいただきました。特に中学校生徒さんからの応募が多く校名は様々であり、応募の内容をもとに部会で検討を行いました。

～応募の傾向から～

- 立地形状、精神、イメージ（シンボル）的な単語「丘・陵・明・光・清・城・緑・桜…」を用いた校名が40%程を数えました。
- 市域の位置に関連する「南・北」を用いた校名が30%を数えました。
- 地域を限定する「飯山・照里・上倉・常盤…」を用いた校名が15%程ありました。
- その他、数字による「第一・第二・チャレンジ…」などが15%程ありました。

～応募を受け部会での選定から～

- 2つの中学校を同時に選定することから精神（イメージ）的な校名を双方にあてるのが難しい。（「明・清・光・星・開…」を活用したもの。両校どちらが良いのか・・・）
- 固定される地域名や新たな中学校づくりを目指すうえでも使用されている校名は出来るだけ避けたい。「飯山・常盤・第一…」
- 位置のイメージ（南・北）が多く（強く）、校名選定から避けられない状況である。

【部会での候補選定】

応募数が一番多い（約100票）を数えた
投票のあった立地形状的な校名から
投票にあったシンボリックな校名から
投票のあった精神、イメージ的な中から

飯山市立「南・北」中学校
飯山市立「陵南・陵北」中学校
飯山市立「城北・城南」中学校
飯山市立「清峰・明峰」中学校



上記4つの校名を選定、実際に通っている、または、これから通う皆さん（小・中学生のご家庭）を対象にアンケートを実施しました。（結果は裏面を参照してください。）

新中学校校名投票集計表

北・南 陵北・南 城北・南 清・明峰

	北・南	陵北・南	城北・南	清・明峰	計
秋津小学校	10	17	15	6	48
飯山小学校	34	58	99	22	213
泉台小学校	13	17	25	12	67
常盤小学校	16	21	26	16	79
戸狩小学校	27	36	37	23	123
岡山小学校	1	8	4	4	17
東小学校	3	11	20	8	42
木島小学校	17	29	61	16	123
小学校計	121	197	287	107	712
投票率	17%	28%	40%	15%	100%

					計
第一中学校	25	64	56	55	200
第二中学校	26	36	61	28	151
第三中学校	12	41	27	40	120
中学校計	63	141	144	123	471
投票率	13%	30%	31%	26%	100%

市内中学校計	184	338	431	230	1,183
投票率	16%	29%	36%	19%	100%

【区域内での投票数】

A中学校区域	90	173	231	103	598
	15%	29%	39%	17%	100%
B中学校区域	94	165	200	127	586
	16%	28%	34%	22%	100%

アンケートの結果を参考に、全体投票獲得数が高い「城南・城北」並びに中学校において
も得票数が多かった「陵南・陵北」2つの候補名を部会にて選定しました。

【校名候補】

候補 1

(現第一中学校校舎校地)

じょうなん

飯山市立城南中学校

(現照丘高校校舎校地)

じょうほく

飯山市立城北中学校

○飯山市の歴史、文化を語るうえで欠かせない飯山城。寺町文化や城下町として発展するとともに、上杉謙信が築いた「信越最後の砦」として鉄壁の守りを固めていた当市のシンボルの一文字を用いて位置を併せた校名。

“城”として立地条件が優れ、重要視されていた飯山城のように、中学校もこの四季の変化に富み、新しいまちづくりの発展が望める優れた地域、教育環境下において、豊かな感性とたくましい心と身体を育て、ふるさとの未来をもひらく生徒の育成の場となるような“確固たる”(=飯山城)願いが込められています。



候補 2

(現第一中学校校舎校地)

りょうなん

飯山市立陵南中学校

(現照丘高校校舎校地)

りょうほく

飯山市立陵北中学校

○県内では最も低い盆地として栄えてきた飯山市。その象徴とも言える“長峰丘陵”などを「陵」=丘として、立地する学校の位置を表し併せた校名。

丘陵の位置や容姿から、身近に自然・歴史・文化が感じられ、ふるさと飯山を見渡せる陵(おか)で学ぶことにより、豊かな感性とたくましい心と身体を育て、ふるさとの未来をもひらく生徒の育成が陵(おか)＝「学びの場」で行えるよう願いが込められています。



検討部会では、過日、上記2候補を推進委員会へ報告しました。

推進委員会ではこれを受け、市民の皆さんへ周知を図りつつ、12月上旬に予定される第8回中学校統合推進委員会にて、市へ報告する校名候補を決定する予定であります。

また、校名選定に引き続き、新中学校の「校章」「校歌」について検討を行っていきます。

校名同様、選定や作成には、皆様のご協力を得ながら行うこととなりますのでよろしくお願ひします。





新たらしい制服の作成へ！【制服等検討部会】

「中学校統合計画」は、飯山市HP
://www.city.iiyama.nagano.jp/で

制服検討部会では、7/3～7/13まで、市内小中学校の児童生徒を対象にご家庭を含めた新中学校の制服のあり方について、アンケートを実施しました。

アンケートでは、制服着用の可否から始まり、既存の制服を含めたご意見をお聞きしました。

中には、制服のデザインを描いていただいた方もおられ、大変ありがとうございました。部会では、結果を参考にして、新制服の基本コンセプトを明確にし、現在も携わっている市内業者へ協力を求め、基本制服のサンプル作成を行い、改めて意見を聞く予定です。

アンケート結果は次のとおりです。

- | | | |
|---------------|--------------------------------------|---------------------|
| 1. 制服の着用は？ | ・ 制服着用 8 5 6 票 (96%) | ・ 私服採用 3 2 票 (4%) |
| 2. 2校制服の統一化は？ | ・ 2校別々の制服着用 3 3 1 票 (39%) | |
| | ・ 全く同じ制服の着用 7 3 票 (8%) | |
| | ・ 基本は同様一部変更 4 5 2 票 (53%) | |
| 3. 着用制服の形状は？ | ・ 現制服を基本 (つめえり + イートン) 3 3 1 票 (39%) | |
| | ・ 新しい制服作成 5 2 5 票 (61%) | |
| 4. 新制服の種類は？ | 【男子】・ つめえり 2 1 2 票 (41%) | |
| | ・ ブレザー 3 1 3 票 (59%) | |
| | 【女子】・ セーラー 9 9 票 (19%) | ～スカート形状～ |
| | ・ ブレザー 3 6 1 票 (69%) | ・ 車ヒダ 3 8 7 票 (74%) |
| | ・ ボレロ 6 5 票 (12%) | ・ 箱ヒダ 1 3 8 票 (26%) |

アンケートに際して、その他、貴重なご意見をも頂戴しました。運動着も含め、今後の検討に役立たせたいと考えております。

アンケート結果をまとめると・・・

- ☐ 中学校は制服の着用としたい。
- ☐ 男女とも新しい制服、2校同型のブレザー化が望ましい。
- ☐ 異色のネクタイ (リボン) で2校化を行う。
- ☐ 新制服は、価格を出来るだけ抑え、高校生と見分けられる中学生らしいデザイン。
- ☐ 冬期間のスラックスやスカート (タイツ) を考慮する。
- ☐ 夏はポロシャツの採用。
- ☐ 在校生制服とネクタイ (リボン) が合うもの。・・・が言えます。

検討部会にて協議した結果

【新制服基本コンセプト】

中学生らしいシンプルなもの

→ 地元高校生と見分けがつくもの

出来るだけ低価格なもの

着やすさなど機能性豊かなもの

現在の制服と異なったもの

(“新たな学校づくり”といった観念)

シーズンに対応できるデザインであること。

(冬期のスラックス並びに夏季のポロシャツ着用が可能なデザイン)



- ☐ ブレザー型 ・・・ 3種類
 - ☐ つめえり + イートン型 ・・・ 2種類
- 計5種類の「基本となる制服サンプル」の作成を行い中学校の文化祭や小学校における授業参観等で意見 (アンケート) を聞くこととなりました。





通学方針（素案）の確認がされました。【通学等検討部会】



通学等検討部会では、新中学校の通学方法などが盛り込まれている「新中学校通学方針」（素案）の作成をし、確認を行いました。今後、この素案について、各地区や小中学校PTAの皆さんに参加していただき意見を取りまとめ、11月末頃

までに方針（案）の作成を行いたいと思います。地区の役員、PTAの役員の皆さんにはご足労いただくことがありますのでよろしくお願いします。確認された基本方針（素案）は次のとおりです。

新中学校通学方針（素案）～概要～

1. 目的

平成22年4月から、市内3中学校を統合し、新たに2校の中学校を開校する。

2校は既存の校舎（現第一中学校及び照丘高校）を活用することから、中学校への通学について、変更する地域とそうでない地域が存在してくる。

そこで、当市の中学校生活にて最も重要とな

る通学の方針について、新中学校の開校にあたり、市内で統一する事項、通学区域の変更によって方法等が変更する地域について、「飯山市中学校統合計画」に基づき、新中学校の開校が円滑に、そして中学校生活がより充実するものとなるよう飯山市新中学校通学方針を作成するものです。

2. 基本方針

市内中学校の通学については、**徒歩通学**を基本とするが、地域によっては、配慮しなければならない箇所が生じる。配慮事項については次のとおりとする。

遠距離通学となる概ね6km以上の地域における通年補助。

- ・JR、路線バス等運賃に対処する補助。
- ・スクールバス運行による補助。

通学区が変更し、概ね5kmとなる地域、特に橋梁を利用しなければならない地域における通年補助。

- ・スクールバス運行による補助。

通学距離が概ね5km以上となる地域における冬期間補助。

- ・JR、路線バス等運賃に対処する補助。

通学距離が3km以上の地域における夏季自転車通学の認可。

- ・学校による許可制度。保護者、利用者の責任において通学を申請。
- ・許可条件（自己による自転車保険加入等）を含むとともに定期的な講習及び点検の実施。スクールバスの運行については、原則朝2便、夕2便として、登校日はもちろんのこと、部活動等に連動させ、土、日曜等の休校日の運行も視野に入れ、各学校にて、定期的に計画表を事前に作成し運行にあたる。

3. 方針の見直し

新中学校開校時には、当該方針を基本として運用に努めるが、通学路の状況や生徒数の変更等により、スクールバスの経路や本数、

通学方法などの見直しが必要となった場合には、各学校にて検討し見直しをする。

POSTSCRIPT（＾０＾）

事務局が考えていた以上に検討内容が濃く、部会の進捗状況が延び悩んでいる状況で、委員の皆さんには、大変なご協力をいただき感謝でいっぱいです。

校名、制服、通学方法など新中学校の必要となる事項が徐々に決まっており、また、次号で詳しくお伝えしますが、学校の先生方が中心となっていただき、「開校準備会」も立ち上がり検討されていますし、一歩ずつですが新中学校の開校に向け進んでいる状況であります。

部会を進めるにあたり、勉強になることがたくさんあります。

・・・次号の発行は11月のはじまりごろ「新中学校開校準備会設立！」です。

飯山城や市の地形。昭和40年代の統中問題。第三中学校の作曲者が“ざわわ。ざわわ”のフレーズで有名な「さとうきび畑」の作曲者であることなど。数多くの思いや歴史があるなかで、この計画を進めているということ。改めて肝に銘じなければならないと感じている今日このごろです。

新しいものをつくると同様に後世に残す大事なことにしてもどのような形が最も良いのか、皆さんと一緒に忘れずに検討していきたいとも感じています。

今回の進捗状況等、周知を図っていくうえで、何かございましたら事務局や近くの委員さんに一報いただければ幸いです。（T・O）